

司書のイチオシ!

『アライバル』



数年前に大ヒットした絵本“アライバル”（著者：ショーン・タン）を読んだことはありますか？

“アライバル”は、新たな土地に移民した者が、その土地で生まれ変わり、新生児のように成長していくという内容です。読んでみると、まるでサイレント映画のように感じる不思議な魅力を持った絵本です。

文字のない絵本なので小さいお子さんには難しく感じるとは思います。中学生くらいから大人までの方は物語の深さに感動するのではないのでしょうか。

ショーン・タンの絵本は“アライバル”の他にも、“レッドツリー”も入っています。こちらは文字がある絵本です。不安や焦りなどで押しつぶされそうになっても、ほんの少しの気づきで希望が見えるという内容です。

今回、紹介した2冊は絵本の棚ではなく一般書の芸術の棚にあります。

どちらの絵本も、秋が深まる今の季節にぜひ読んで欲しい本です。

ショーン・タンの絵本以外にも、大人向けの絵本は図書館にたくさんありますので、図書館に来館されたときはぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

《一般書》

教団X	中村 文則
チェインドッグ	櫛木 理宇
昨日の海は	近藤 史恵
水曜日の凱歌	乃南 アサ
なりたい	畠中 恵
村上さんのところ	村上 春樹
冥途あり	長野 まゆみ
小さな花の贈りもの	佐々木じゅんこ
日本の火山図鑑	高橋 正樹
高卒女性の12年	杉田 真衣
山崎豊子スペシャル・ガイドブック	林 真理子

《児童書》

ニンニンジャーかぞく	のぶみ
ヘンテコシャンプー	みやにしたつや
つきのうさぎ	いもとようこ
おばあさんのしんぶん	松本 春野
びっくりおおかみ	佐々木 マキ
すし食いねえ	吉橋 通夫
おつきみおばけ	せな けいこ

新刊図書おすすめ!!

『スクラップ・アンド・ビルド』 羽田 圭介



「早う死にたか」毎日のようにぼやく祖父の願いをかなえてあげようと、ともに暮らす孫の健斗は、ある計画を思いつく。日々の筋トレ、転職活動。肉体も生活も再構築中の青年の心は、衰えゆく生の隣で次第に変化して…。第153回芥川賞受賞作。

『およげないさかな』 せな けいこ



海の底でたくさんのさかなが生まれたけど、あれ？泳げないこがいるよ。「あーどうしてぼく泳げないんだろ」そんなさかなのこがたどりついたのは…

家から図書館の本を検索しよう

昨年9月から図書館が新システムにかわり、インターネットで本の検索ができるようになっていきます。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>